



平成29年度(2017) 事業報告書



トルシーダは外国につながりのある子どもたち、外国籍の住民が日本語を学び、
日本社会について理解し、地域の人たちとの交流と相互理解を通じて、
豊かな地域社会を育んでいくことを目指して活動しています。

平成29年度 実施事業一覧

外国籍の青少年への居場所提供事業

日本語教室CSN 保見教室 駅前教室	豊田市委託 自主事業 ドコモ市民活動団体助成事業助成 愛知県外国人児童生徒日本語教育支援補助金助成
みよしJSL教室	みよし市委託

日本語教育事業

土曜日教室	自主事業 愛知県日本語学習支援基金助成
高校生サポート教室	自主事業 愛知県日本語学習支援基金助成
算数ステップアップ教室	自主事業 愛知県日本語学習支援基金助成
外国人ための日本語と キャリア支援教室	豊田市委託
Passo a Passo	自主事業 愛知県日本語学習支援基金助成
プレスクールきらきら	豊田市委託
多文化子育てサークル だいすき	愛知県委託
日本語指導者研修	自主事業

ネットワーク事業

カエルプロジェクトセミナー	三井物産株式会社委託 NPO法人国際社会貢献センター助成
青少年のためのキャリア教育	夢育プロジェクトとの協働事業 HSBC Project HEAT 2016助成

情報提供事業

教育進路相談 生活情報提供 地域交流活動	自主事業 HSBC Project HEAT2017助成
----------------------------	------------------------------

[資料]

トルシーダの日本語教室に参加した子どもたち (平成29年度)

国別内訳 (人)	ブラジル	フィリピン	中国	ネパール	ペルー	その他	計
csn 保見教室	44	13	1	2	0	2	62
csn 駅前教室	1	10	9	2	0	2	24
高校生サポート教室	5	4	2	0	1	1	13
土曜日教室	9	8	2	1	1	1	22
算数ステップアップ教室	16	13	1	2	0	2	34
みよしJSL	11	8	4	0	0	0	23
Passo a Passo	16	0	0	0	1	0	17

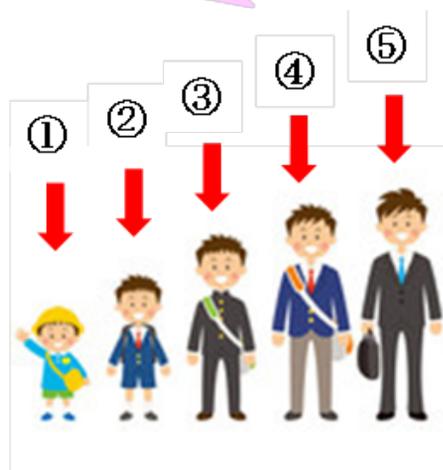
年齢別内訳 (人)	就学前年齢	小学生年齢	中学生年齢	学齢超過	計
csn 保見教室	1	11	13	37	62
csn 駅前教室	-	-	1	23	24
高校生サポート教室	-	-	-	13 (高校生のみ)	13
土曜日教室	-	-	16	6 (中学生を含む)	22
算数ステップアップ教室	-	4	5	25	34
みよしJSL	-	15	8	-	23
Passo a passo	-	7	-	-	7

トルシーダの日本語教室に参加した大人たち (平成29年度)

国別内訳 (人)	ブラジル	フィリピン	中国	ネパール	ペルー	その他	計
外国人のための日本語と キャリア支援教室	6	5	2	2	2	6	23
日本語能力試験対策講座	1	5	2	2	1	5	16

外国につながる子ども～大人まで
さまざまな支援に取り組みました。
対象者の年齢順に2017年度の事業についてご報告します。

↓ は、この年代を対象にした教室を表しています



- ① 小学校入学前の年長児
- ② 小学生(6歳～12歳)
- ③ 中学生(13歳～15歳)
- ④ 高校生(16歳～18歳)
- ⑤ 大学生、社会人(19歳以上)

日本語を学ぼう！ 学校へ行こう！

6歳

プレスクール きらきら

豊田市プレスクール開催業務

@西保見小学校
11月～3月
週2回(月、木)
20回
年長児

@豊田産業文化センター
土曜日
5回

子どもたちの状況 (人)

	日本	ブラジル	フィリピン	ペルー	中国	モンゴル	計
生まれた国	29	11	1	1	1	1	44

	日本語	日本語、ポルトガル語	ポルトガル語、スペイン語	日本語、中国語	日本語、タガログ語	ポルトガル語	タガログ語	スペイン語	モンゴル語	計
家庭での使用言語	3	7	1	3	2	25	1	1	1	44

小学校へ行くのが楽しみになる！
学校生活を始める準備と
日本語を学ぶ教室です。



色の言い方を覚えよう！
ひらがなも読めるかな？



絵本に出てきたものはな～に？
たくさん言葉を覚えよう！

西保見小学校の教室では毎回20名前後の参加がありました。保見地区だけではなく遠隔地からの参加もあり、集住と散在が混在する豊田市の状況が反映した教室でした。子どもたちの言語環境が多様化している中で、プレスクールとして母語をどう捉え、指導に生かしていくのか専門家の意見を聞きながら考えていきたいです。

とけい→いす→すいか……
切ったりはったりしてしりとり
の言葉をつなげました



豊田市内の小学校12校に入学しました！

7～12歳

小学生の放課後学習支援

Passo a Passo

自主事業

愛知県日本語学習支援基金助成

@三好丘小学校

6月～3月

週2回(火、水)

放課後

三好丘小学校の児童

Passo a passo は、「いっぽ、いっぽ」という意味のポルトガル語です。学習の習慣づけと予習復習で、その子なりの一歩ずつ前へ！を目指す教室です。



パッソには、小学校に通っていて日本語がまだあまり理解できない子や、日本語の理解には全く問題ない子が参加しています。やる気があっても宿題がまだ一人でできなかつたり、できるはずなのに取り掛かりにとても時間がかかたりします。授業で今習っていることだけでなく、計算や文字など一人一人の定着度を見て、できることを一つずつふやしています。長期の一時帰国や転居で学習が止まったりサポートができなくなることが心配のタネです。



音読が上手にできるようになったよ！

7～15歳

初期指導教室

みよしJSL

みよし市初期指導教室

運営業務

@みよし市学びの森

4月～3月

月～金

9:00～15:00

みよし市内の小、中学生

子ども同士でも読み聞かせ



日本語が十分でなく、学校生活に困難がある児童生徒を対象に日本語指導、教科指導、学校適応指導を行う教室です。



年齢も国も違う子どもたちが協力して、仲良く「桃太郎」を発表しました。



教材として持ち込んだ「ざぶとん」がお気に入り

今年度から三好公園の中にある「学びの森」へ場所が移転しました。0レベルから初級後半まで、学年と日本語の習熟度を考慮して午前午後、それぞれ2グループを基本に指導しています。教科学習につなげることで、中学生は高校受験があることが前提であり、日本語指導に、教科や学校生活を円滑に送るための内容を取り入れる工夫をしています。

みよし市では「特別の教育課程」による日本語指導を実施していて、初期指導教室を始めた頃に比べ学校の先生方と連絡が取りやすくなってきています。家庭環境が心配されるケースや、発達障害や学習障害が疑われる児童生徒については、教育委員会、学校と相談しながら対応していますが、指導者が相談できる専門家や、機関が必要です。保護者との関係作りも大切で、現在は、通訳さんとコーディネーターが担っている面談連絡等を、教室として取り組んでいけるようにしたいです。

7~18歳

居場所づくりの

日本語教室

CSN

★保見教室

豊田市外国人の子どもの
社会適応サポート事業

@豊田市保見団地

4月~3月

月~金 230日

10:00~15:00

不就学、ブラジル人学校児童生徒

日本の学校に通っていない
子どもたちの居場所。
友だちを作り、日本のことを知り、
将来のことをいっしょに考えな
がら日本語の基礎をしっかりと学
ぶ教室です。



来日直後の子や日本生まれでブラジル人学校に通う子など、状況や年齢が多様な子どもたちが一緒に学習や体験活動に取り組みました。学習者同士の多様な文化から学び合う楽しさがある一方で、ブラジル人学校生と学齢超過のフィリピン、ネパール等出身の子たちとは目的も学習できる時間数も違うため、進度や内容について常に悩み、話し合いながら試行錯誤で進めた1年でした。高校進学をめざす子どもたちは9月に駅前教室に学習場所を移し、目標に合わせた学習ができるようにしました。日本生まれでずっと不就学だった子が教室に通ってこられるようになったことは大きな喜びです。



子どもたちの進路 (人)

*ブラジル人学校に通っている子が学習の目標を達成し卒業

	小学校 編入学	中学校 編入学	教室 移動	就労	家事 手伝い	国内 転居	帰国	学習 修了*	学習 継続	不明
保見教室	4	5	11	4	2	2	0	29	4	1

16~18歳

居場所づくりの

日本語教室

CSN

★駅前教室

自主事業

愛知県外国人児童生徒

日本語教育支援補助金

@豊田産業文化センター

4月~3月

火~金

10:00~15:00

175回

ブラジル人学校生
学齡超過で不就学の子

子どもたちの進路 (人)

居場所のない10代の子どもたちが日本で自身の進路を見つけられるように日本語教室を通して支援する教室です。



初級前半から後半レベルの日本語を学習しながら、先輩の話聞く会や職場体験などの機会を通して進路について考え、進路を具体化させていきました。4月から駅前教室で学んでいた子どもたちに加え、9月には進学という同じ目標を持つ子どもたちが10名ほど保見教室から教室移動してきました。それに合わせてクラスを再編成して2クラス体制とし、9月と1月には受験対策のため時間割を修正、教科指導と作文指導を強化しました。一方で、中学夜間学級に進学が決まった4名と受験をしなかった子に対しての支援が終盤でいねいに行えなかったことが課題です。

	中学 夜間学級	全日制 高校	夜間定時制 高校	昼間定時制 高校	就労	不登校 解消	学習 修了	学習 継続	不明
駅前教室	4	1	5	2	7	1	1	2	1

13~18歳

学習支援の

土曜日教室

高校生サポート教室

自主事業

愛知県外国人児童生徒

日本語教育支援補助金

@豊田産業文化センター

4月~3月

土曜日

10:00~15:00

不就学、ブラジル人学校児童生徒

算数ステップアップ教室

@保見団地内

4月~3月

月曜日

10:00~12:00

不就学、ブラジル人学校児童生徒



- ①日本語能力検定試験対策
- ②学習支援
- ③高校受験指導

の教室です。



①はN1からN5まで受験したいレベルに応じて問題に取り組みました。②は学校の宿題やテスト問題を自分で持ってきて解きました。①も②もわからないところはスタッフやボランティアが説明して補います。③は、高校受験前の2か月間、面接や作文の指導をしました。

初期指導教室を修了して通常学級に入っても、授業の言葉を理解したり宿題に取り組むのは大変です。ある生徒は少しずつ日本語が上達して、わからないところを隣で勉強する友達に聞けるようになりました。

中学校での進路指導がよく理解できない生徒には学校案内等を見せながら外国人へのサポート内容等補足説明し、所属中学校と連携して高校見学にも引率しました。

また、多くの社会人ボランティアが参加していただき、外国人生徒の抱える様々な問題を理解していただきました。

🌸 学習の成果と進路 (人)

日本語能力検定試験合格	N1	N2	N3
高校生サポート教室	0	1	2
土曜日教室	1	1	1
進路	就職	大学進学	
高校生サポート教室	2	1	

日本語を学んで**仕事**につなげよう！

13~25歳

青少年のための キャリア教育

自主事業

@豊田市内

4月~3月

トルシーダの各日本語教室
で学ぶ青少年

先輩の話を聞いたり、学校見学、職場体験を通して好きなこと、やりたいことを見つけてほしい！



全日制、定時制など色々な学校に進学した先輩たちの経験談を真剣にききました。水風船屋さんのお手伝い！



夢育プロジェクトとのコラボでキャリアにつながる体験活動、学校見学、講座を実施しました。



夏祭りの会場づくりのボランティア

学校見学、職場見学、職場体験、お祭りの運営ボランティア、地域イベントでの販売など様々な体験活動を通して進路や仕事について学びました。

今年度はとよたビジネスフェアなどにも初めて参加し、県内の様々な企業について知る取り組みも行いました。自分がどんな仕事に向いているか、やりたいかなどについて具体的に考えるきっかけになりました。

16~45歳

外国人のための日本語と キャリア支援教室

外国人就労支援業務委託

@豊田市高等職業訓練校

4~1月 72回

月~金

4~6、9~11、12~3月

10:00~15:00

日本語能力試験 対策講座

@豊田市高等職業訓練校

6月、11月

月~金

10:00~12:00

16歳から45歳までの就労を希望する外国人が就労に必要なコミュニケーション能力を習得しスキルアップを行う教室です。



日本語をスキルアップして、就労やキャリアアップにつなげてほしい！



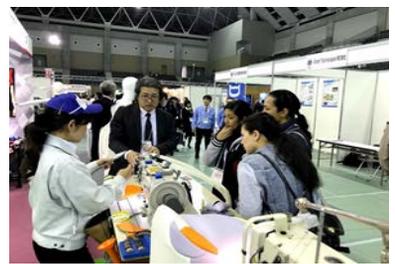
業種研究の様子
(愛知県労働政策部協力)

今年度から中級日本語講座の時間帯を平日昼間に移し、キャリア支援教室としてリニューアルしました。コミュニケーション能力のスキルアップを目指して日本語の勉強のみでなく、業種研究や就労体験も行い、自分に合った仕事は何かを考えるキャリア支援を行いました。

年齢も国籍もキャリアも異なる学習者が1つの教室で毎日勉強する中で、悩みを共有したり、自分の体験を伝えたりすることで、キャリアデザインに良い影響をもたらしました。入室前は将来何がしたいかわからないと言っていた若者が、修了後高校へ進学したり、大学進学を目指したりと、自分の将来について夢を持つことができました。



ホテルで職場体験



とよたビジネスフェアにて企業見学



退室後の進路と学習成果 (人)

	就労	高校進学	帰国	学習継続
退室後の進路	5	2	1	6
	N1	N2	N3	N4
日本語能力試験合格	1	2	4	1

子育て パパ・ママ

多文化子育てサークル だいすき

愛知県多文化子育てサークルによる言語習得促進事業
@とよた市民活動センター

保見交流館

9～2月

土曜日 8回

日本で暮らす外国人が「アイデンティティーを大切にできる子育て」を考え、日本語を学ぶきっかけをつくり、子どもに対する言葉の働きかけの大切さを学ぶ子育てサークルです！



日本での子育てで困っていること、知りたいことは？



子どもと一緒にフォトフレームを工作

ワークショップでは活発な意見交換ができ、おやつ作り、数の勉強などのプログラムを楽しみました。子育て中の外国人の「言葉に対する迷いや悩み」は多様で、子どもの言語習得の働きかけに必要な知識や情報を、個別の状況に合ったアドバイスとして伝える必要を感じました。また、日本人の受容性の低さが、外国人の子育てを難しくしているようにも感じました。

保護者・支援者

カエルプロジェクト セミナー

@豊田市保見団地集会所
愛知県国際交流協会
とよた子ども発達センター

10月18日～21日

4回



雨にも関わらず、たくさんの親子が来てくれました



ブラジルへ帰国した子どもたちの支援を続けている臨床心理士中川郷子先生を迎え、在日ブラジル人の子どもたちの教育を考えるセミナーや親子ワークショップ、個別相談会を実施しました。参加者にとって専門家の話をポルトガル語で聞ける貴重な時間であり、毎年継続することで、ネットワークができ、教育に関する周囲の理解にもつながっています。当団体にとっても専門家の話を聞ける学びの機会ですが、教室活動に追われて指導者がプロジェクトに参加できないのは残念な状況です。

支援者向けセミナーではフロアと活発な意見交換がされました

NPO法人国際社会貢献センター(ABIC)から頂戴した助成金でブラジル人学校との連絡調整等を行いました。



中川先生の話に熱心に聞く参加者



クレイアート
何を作ろうかなあ？



保護者・学習者

教育進路相談

生活情報提供

HSBC Project
HEAT2017助成

日本語を勉強したい、学校の勉強で困っている、生活面で困っていることがあるがどこに相談できるのかわからない・・・など、電話やメール、人づてに持ち込まれる相談に応じ、情報を提供するなど対応しました。109件の相談のうち85件はトルシーダの各教室で学習を始めることができましたが、相談や勉強のサポートができるところがもっとも必要だと感じています。

指導者

日本語指導者の

勉強会

@豊田市内交流館等

6月～12月

土曜日11回

14:30～16:30

トルシーダの日本語教室指導者、ボランティア等



日本語を教えるために必要な知識等について学び合う勉強会を開催しました。日ごろの教室活動の中で課題に思っていることについて調べて発表し、シェアする形で行い、指導者の学びが深まり、現場の指導に生かせたと好評でした。

理事会

@豊田市内

5月～2月

ボランティアネイバースへの相談4回

よろず支援拠点への相談2回

仮想理事会の開催1回

会議の開催21回

東海ろうきんNPO育成助成基盤強化コースの支援を受け、団体運営の見直しと、今後の活動の方向性について専門家に相談し、理事会での話し合いを重ねてきました。その結果、団体としては「委託事業にたよらない安定的な運営」を目指し、自主事業に力を入れることになりました。最初の取り組みとして、平成30年度は指導者養成講座「外国につながる子ども・若者に日本語を教えるための基礎講座」を行うこととしました。この講座は、現指導者のブラッシュアップを兼ねますが、団体のミッションの再確認をしながら、団体が新たな展開をしていく体制作りにつなげたいと考えています。また、活動拠点となる場所が決まり、新たな活動へと繋げていく計画を進めています。

[講師の記録]

- 講義等
- ・中京大学(亀山ゼミ) ・愛知教育大学
 - ・高等学校教職員組合夏季研修

講座セミナー

- ・「外国人児童生徒サポーター養成研修～入門編～」 名古屋国際センター
- ・江南市国際交流協会 「多文化共生サポーター養成講座」

[委員等]

- ・岡崎市多文化共生推進会議
- ・あいち外国人の日本語教育推進会議
- ・あいち新多文化共生推進プラン検討会議
- ・豊田市多文化共生推進協議会

[研修受け入れ]

- ・豊田市



- ・文部科学省



[交流の記録]

- ・中京大学



- ・愛知淑徳大学



- ・にじいろ☆キャンプ（愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター、NPO法人NICE、NPO法人日本財団学生ボランティアセンター、トヨタ白川郷自然学校）

子どもたちにキャリアの体験活動を提供し、自立心を育み、学生ボランティアとのつながりをつくるキャンプに22名の子どもが参加しました。





中日新聞朝刊2017年10月21日
バイリンガル指導者へのインタビュー
が掲載されました。



平成29年度 内閣府
「子供と家族・若者応援団表彰」
を受けました



多言語電子絵本文庫
youtube版「かさじぞう」
「はなさかじい」「うらしまた
らう」のポルトガル語版翻
訳、音訳に協力しました。

2017年11月1日号 広報とよた ガクレポに
学習者3名が参加しました。 17

とよた市民活動センター
つなぐ
第113号
平成30年3月1日
毎月発行

とよた市民活動情報サイト
http://toyota-shiminkatsudo.net/

とよた市民活動情報サイト 検索

ありのまを受け止め
共感する居場所作り

2002年に団体設立。毎年NPO
法人格を取得
・国内・不慣れの外住者の子もた
ちに日本語習得の機会と、安心で
きる居場所を提供する
・活動拠点・保母団系
・様々な自主事業、夜行事業を行
い外国人の日本での生活支援や
相互理解の一助を担っている。

活動につながるきっかけ
帰国後、豊田国際交流協会
(TIA)主催のセミナー
でペルー人と出会い、日本
語話えたのが活動につながる
第一歩。全訳上手に教えられる
ことで通信教育やTIA主催の
勉強会の参加を要請。終了
後すぐに、日本語教室が立ち上
りました。そこでたくさん
のペルー人と知り合い、保母に
来てもらったのが立ち上げの
きっかけ。日本語教室の子ど
もが当にもなりました。様々な
活動でこの足をつなげて学校に
行ってない子がTIAにも
参加していました。

①ショックを受けた海外生活
結婚してすぐに夫の仕事の
都合で3年間ジャカルタへ。当時
はすごいお金持ちと、すごい
いい人しかいない国でね。
住み込みのお手伝いさんが、十
代の子なんです。生まれた場所
でこんなに人生に驚つくんだ
ってショックだった。日本に帰
ったあ！と思ったら日本も驚く
しくなかった。人に無関心で、
なんて冷たい国なんだろうっ
て。その後子連れで3年スペイン
へ。人種に差がない、お金差
けじゃない文化があって、すご
く豊かだなあと思ったんです。

②勉強・通訳・現場...多岐な得意
事業のサポートに携わってきた。バ
ンク時代、何もかも相談がきて。もっ
とものこと知らないといけない！自分
自身の活動の確証の意味もあり、愛
知県立大学に社会人入学したんです。
そこからが大変、大学の授業、学
校の巡回指導員、家庭教師、現場
と通訳の調整。その他にお願いした
仕事も山積み。でもね、当時は勉強
どころじゃない子がいっぱいいたん
です。で、自分たちがやりたい
教室を作った。あはは...

③これからのことと私たちの想い
いろいろあったけど、仲間と相談
したり、活動経験を積み重ねたこと
で、何をすべきかが整理できました。
これからは想いと運営をどう結び
つけていくか考えるタイミングに
きていると思います。
いろいろな文化、多様性を持った
子どもたちが活躍できる、お互い
に尊重し、認め合える社会とい
うのは、日本人にとっても活躍し
やすい、暮らしやすい社会なんじや
ないかな。

伊東 浄江さん(代表)

とよた市民活動センター
つなぐ 2018年3月1日号

平成29年度の活動について

代表 伊東浄江

平成29年度は団体運営のターニングポイントになりました。今後の安定的運営を見据え、NPOとしてミッションを実現しつつ、資金を稼ぎ社会のニーズに応えるためには、どうしたらいいのか、理事会を重ね、運営について専門家のアドバイスを仰ぎました。

トルシーダの理事は、実際に活動しているメンバーばかりですので、風通しはいいし、フレキシブルに動けるのが強みですが、将来の方向性について今まで議論したことはなく、そこを詰められたのは大きな一歩だったと思います。サポートをいただいた東海ろうきん様に改めて感謝申し上げます。

労働力人口が急激に減少する日本。在住外国人が活躍するためには日本語はもちろんですが、他にはどんな知識や能力が必要なのか、日本語とキャリア教育、就労支援をつなげていくことが、ますます重要になるかと思われまます。

反面、家庭の事情等で勉強の半ばで仕事に就くケースは珍しくありません。すべての子どもがあたりまえに学べる。このミッションを忘れずに、新たな展開に向かっていきたいと思ひます。

東海労金NPO寄付システムを通じて

定期的に寄付をしていただくことが

できます。(100円から)

東海労働金庫豊田北支店

豊田市京町7-22-5

0120-690161



郵便局からのお振込み

賛助会員 年会費

1口1000円(3口以上)

郵便振替口座:

008906129519

加入者名: 特定非営利活動法人

トルシーダ

トルシーダの会員の皆様

トルシーダの活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。
皆様の会費に支えられ、平成29年度も多くの子どもたちが日本語を学び、
進路を見つけて次のステップに進んでいくことができました。

これからも応援をよろしく申し上げます！

ご寄付をくださったみなさま

オートK・Cカイカワ様

大橋幸美様

鈴木明子様

太啓建設株式会社様

東海労働金庫NPO寄付システム(15名様)

豊田西ロータリークラブ

三井物産株式会社様

ヤトウヨウコ様

(50音順)



豊田西ロータリークラブより、
地図と本等を寄贈していただきました。



太啓建設株式会社より、
集会所にカーテン、椅子、スリッパを
寄贈していただきました。

特定非営利活動法人トルシーダ

TEL 090-6462-3867

torcidajpp@yahoo.co.jp

<http://torcida.jimdo.com/>